

J-LandXML検定 認証ロゴの使用法

2026年1月
一般社団法人OCEF

J-LandXML検定 認証ロゴの使用法

- 認証ロゴ
- 基本事項
- オプションソフトとサポートソフト
- オプションソフトが必要な場合
- サポートソフトが必要な場合
- セット商品の場合

J-LandXML検定、認証ロゴとは

- J-LandXML検定とは、一般社団法人OCF（以下、OCFとします）が実施する「LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定」のことです。
- J-LandXML検定に合格し、認証されたソフトウェアは、ソフトウェアの公開情報に認証ロゴを掲載することができます。
- 認証ロゴはOCFホームページ上に掲載されているファイルを本書に準じて使用します。



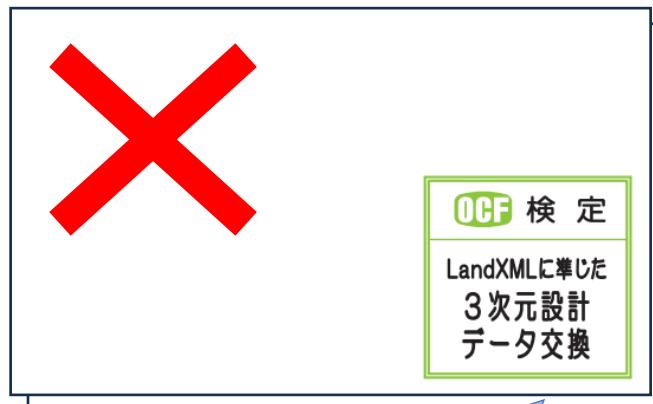
認証ロゴの掲載ページ
<https://ocf.or.jp/kentei/kijun/>

基本事項

- 認証ロゴは規定の形式で使用しなければなりません。認証No.を省略したり、色を変更してはいけません。



認証No.を正しく記載



認証No.がない！



色が違う！

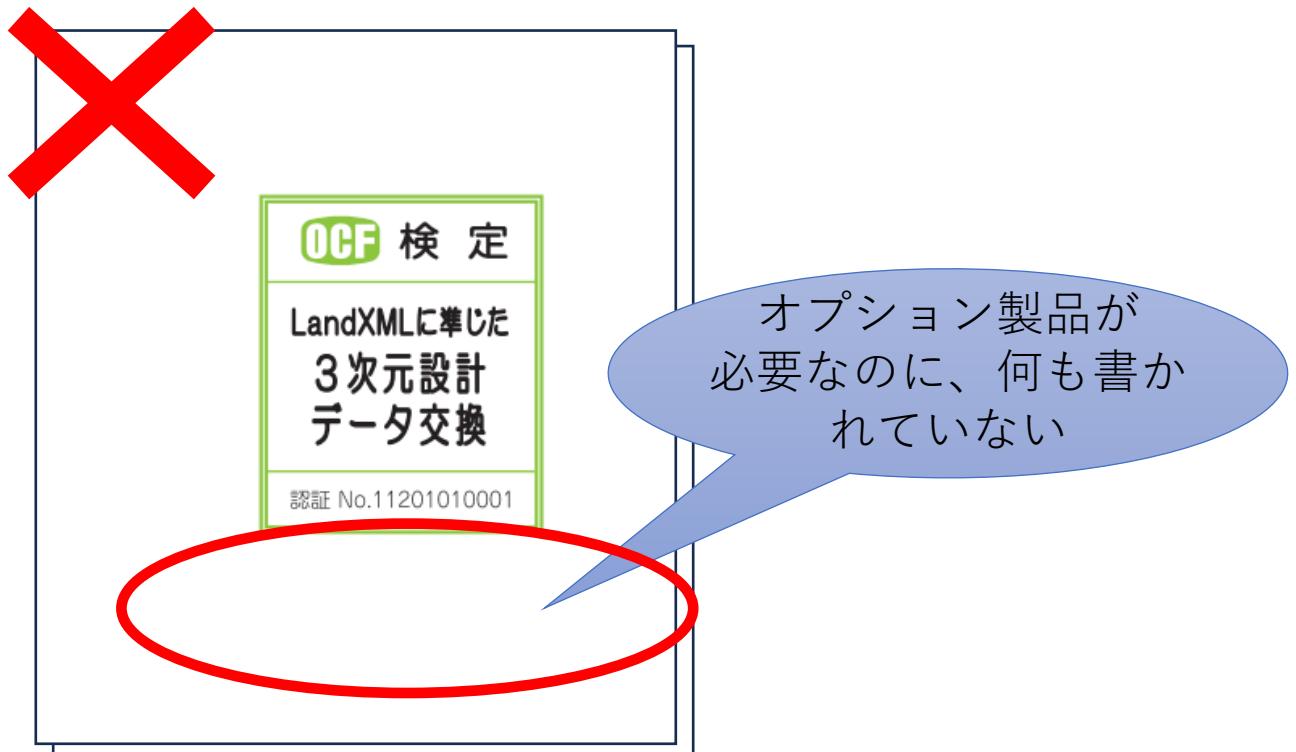
オプションソフトとサポートソフト

- ・オプションソフトおよびサポートソフトとは認証ソフトが検定認証を受けるのに必要としたソフトです。

オプションソフト	認証ソフトと組み合わせて使用するソフトで、認証ソフトが無いと動作しないソフトです
サポートソフト	認証ソフトと組み合わせて使用するソフトで、単体製品として販売しているソフトです。なお、サポートソフト自体も検定認証済である必要があります

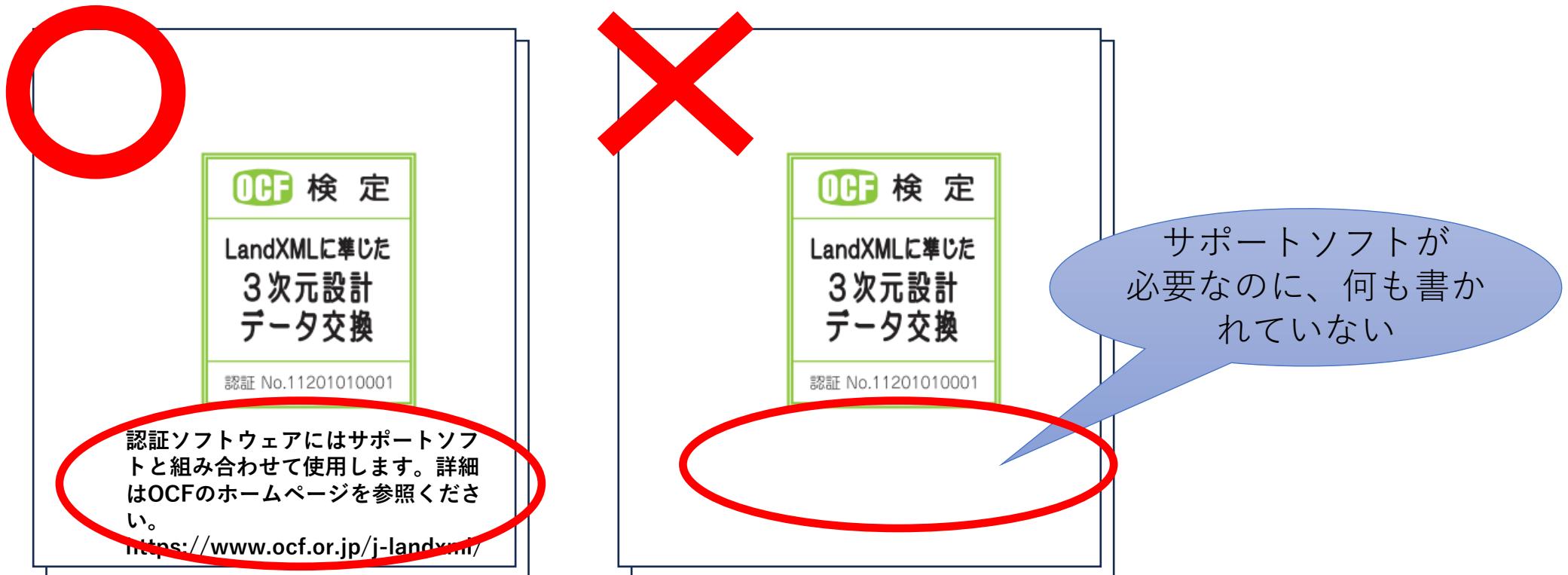
オプションソフトが必要な場合

- 認証されたソフトの構成にオプションソフトが必要な場合、注記などで表示する。



サポートソフトが必要な場合

- ・ソフトが認証された時に組み合わせて使用したサポートソフトがある場合、注記にサポートソフトについて表記する。



セット商品の場合

- 認証ソフトウェアを他の商品とセット販売する場合は、認証ソフトウェアが分かるように枠などで囲って示す必要があります。

